



「地震・津波対応携帯マニュアル」の作成及び 合同避難訓練の実施について

教育委員会では、「自分の命は自分で守る力」の育成に向けて、重点施策の1つに「防災教育の深化」を掲げ、地域の災害リスクを踏まえた実践的な防災教育を実施しています。

これまで土砂災害への備えとして、「土砂災害対応携帯マニュアル」を活用し、児童生徒に指導してきましたが、この度、南海トラフ等の地震及び津波が発生した場合に備え、児童生徒が適切な避難行動がとれるよう危機管理課と連携し、新たに「地震・津波対応携帯マニュアル（以下「携帯マニュアル」という。）」を作成しました。

1 内容

- (1) 地震から身を守る安全行動
- (2) 津波から身を守る安全行動
- (3) 地震・津波タイムライン
- (4) 非常持ち出し品・備蓄品（例）
- (5) 呉市における南海トラフ地震の被害想定について
- (6) 地震・津波に関する情報を得る方法
- (7) 家族で話し合ひましょう（避難場所・連絡方法等）
- (8) 各学校区の津波ハザードマップ

※表面(1)～(7)，裏面(8)

2 配付及び活用

- (1) 令和6年11月5日（火）津波防災の日に行われる令和6年度「広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練」及び「緊急地震速報訓練（呉市）」に合わせて、呉市立小・中・義務教育学校全児童生徒に配付予定
- (2) この携帯マニュアルを基に家族で避難場所等について話し合ったり、鞆等に携帯マニュアルを常備させ、いつでも確認できるようにする。

3 携帯マニュアルを活用した合同避難訓練

令和6年6月呉市とクレイトンベイホテルが災害時における一時避難施設としての使用に関する協定を締結したことを受け、避難要領の検証を兼ねて、港町小学校（全学年）、両城中学校（2年生）及びクレイトンベイホテルが連携し、携帯マニュアルを活用した合同避難訓練を実施します。

(1) 日時

令和6年11月5日（火）9：40～雨天決行

(2) 内容

ア 港町小学校は、授業中（教室）に地震が発生し、大津波警報が発令されたことを想定し、クレイトンベイホテル3階に避難

イ 両城中学校は、授業中（学年行事でマリパーク川原石を使用）に地震が発生し、大津波警報が発令されたことを想定し、クレイトンベイホテル3階に避難

(3) 避難経路

ア 港町小学校

教室→二川グラウンド→クレイトンベイホテル3階

イ 両城中学校

マリパーク川原石→二川グラウンド→クレイトンベイホテル3階

1 テレビやラジオ
地震や津波の情報は、リモコンのボタンを押すとNHKテレビのテータ放送から確認できます。

2 スマートフォン・タブレット・携帯電話
【事前の登録方法】
携帯電話やパソコンから空メールを送信
「t-bousai-kure@sg-p.jp」

4 呉市防災行政無線テレビサービス
10570-0909041
防災行政無線放送で放送した最新の
内容を確認できます。

地震・津波に関する情報を得る方法

家族で話し合しましょう

家族と連絡がとれなくなることを想定し、次のことを決めておくことが安心につながり、家族を探しに戻って被災するリスクを軽減することにつながります。

自分の住んでいる地域の避難場所



家族と別々に避難した後に集合する場所



家族と別々に避難した時の連絡方法



呉市では最大
震度6弱

南海トラフを震源とする巨大地震が発生した場合、津波が発生すると予想されています。

津波影響開始時間 ±20cmの水位変化が生じるまでの最長時間です。

12分
最大波到達予想
海抜3.6m 4時間

揺れの状況
●立っていることが困難になる
●壁のタイルや、窓ガラスが破損、落下する



南海トラフ地震について

呉市立()
年組()

「自分の命は自分で守る」

地震・津波対応
携帯マニュアル



9月1日...地震防災の日
11月5日...津波防災の日

自然災害はいつ起こるかわかりません。このマニュアルをよく読み、もしもの時に備えておきましょう。

--- 切れ目 --- やま折り --- 谷折り ---

【安全行動1-2-3】

揺れがおさまったら
地震発生

日頃からの準備

危険な場所を確認(津波ハザードマップ)
避難場所を家族で決めておく
家具の固定と配置場所の検討
非常持ち出し品、備蓄品の用意



ヘルメット・防災ずきん	寝袋・毛布
タオル	下着類(着替)
救急用品	せつけん
常備薬	チョコレート
手ぶくろ(軍手)	ロープ
懐中電灯・予備の電池	ラジオ
飲料水	保存食
マスク	ホイッスル
その他にも自分に必要な物品を考え 備えておきましょう!	

非常持ち出し品・備蓄品(例)

地震 揺れを感じたらあわてず、まず身の安全を!!

家庭 安全なスペースに避難
■あわてず外にでない

屋外 床の崩壊に注意
■看板などの落下に注意



【安全行動1-2-3】

1 姿勢を低くして(しゃがむ)

2 体や頭を守って(かくれる)

3 揺れが収まるまでじっとする(まつ)

地震・津波タイムライン

日頃からの準備

危険な場所を確認(津波ハザードマップ)
避難場所を家族で決めておく
家具の固定と配置場所の検討
非常持ち出し品、備蓄品の用意



【安全行動1-2-3】

揺れがおさまったら
地震発生

日頃からの準備

危険な場所を確認(津波ハザードマップ)
避難場所を家族で決めておく
家具の固定と配置場所の検討
非常持ち出し品、備蓄品の用意

地震・津波タイムライン

津波 海辺・川辺から離れより高い安全な場所へ!!

海辺 津波注意報が出ているところは、海水浴や川遊びは危険です。ただちに、海辺・川辺から離れてください。

高台へ 津波は繰り返し襲ってきます。より高い安全な場所へ避難してください。



【注意すること】

1 揺れを感じたら海や川から離れること

2 より高い安全な場所へ避難すること

3 津波は繰り返し襲ってくること

【安全行動1-2-3】

揺れがおさまったら
地震発生

日頃からの準備

危険な場所を確認(津波ハザードマップ)
避難場所を家族で決めておく
家具の固定と配置場所の検討
非常持ち出し品、備蓄品の用意



【安全行動1-2-3】

揺れがおさまったら
地震発生

日頃からの準備

危険な場所を確認(津波ハザードマップ)
避難場所を家族で決めておく
家具の固定と配置場所の検討
非常持ち出し品、備蓄品の用意



【安全行動1-2-3】

揺れがおさまったら
地震発生

日頃からの準備

危険な場所を確認(津波ハザードマップ)
避難場所を家族で決めておく
家具の固定と配置場所の検討
非常持ち出し品、備蓄品の用意

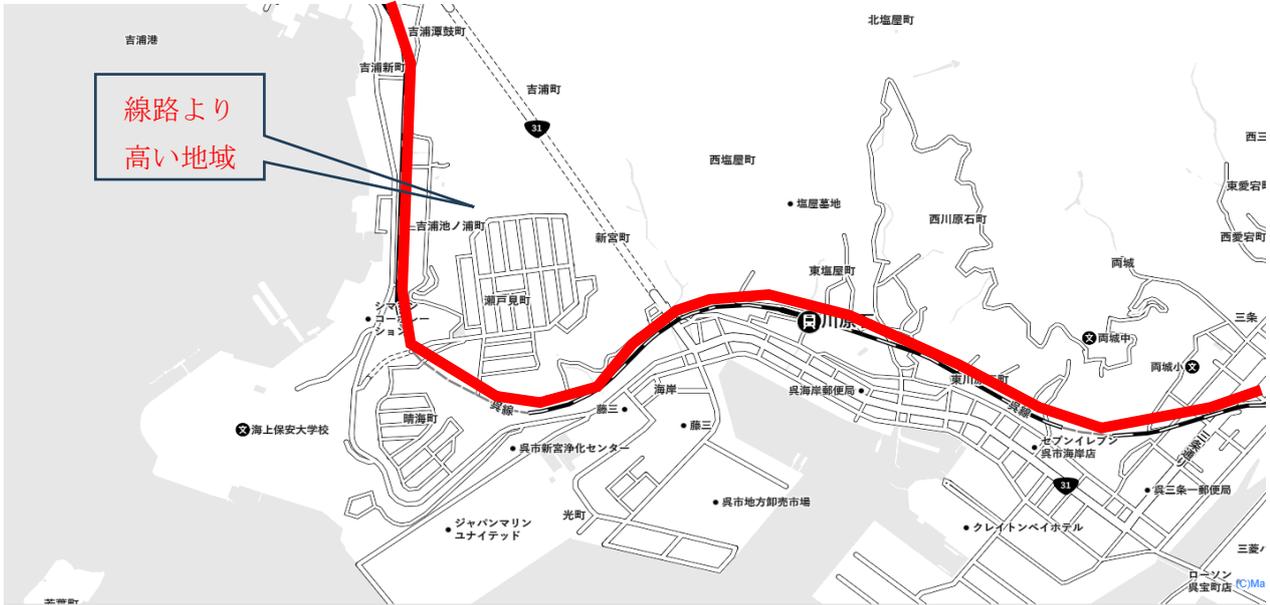


つなみ きけんせい ばあい ひなん かくにん
津波の危険性がある場合の避難するところを確認しましょう。

がっこう
学校にいるとき



いえ
家にいるとき



じぶん す ちいき お さいがい まな りかい
自分が住む地域に起こりやすい災害について学び、理解することや
さいがい ひなん ばしょ ひなん しかた かんが りかい
災害時に避難する場所や避難の仕方について考え、理解することが
じぶん いのち じぶん まも ちから けいたい
自分の命は自分で守る力につながるのので、この携帯マニュアルを
つか かぞく
使って家族で話し合ひましょう。